

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 女川町におけるドローンの活用について	ドローンのことは皆さんもご存知だと思います。
	ドローンの凄いところは、技術はどんどんと進
	み、GPSなどを利用して自立飛行ができ、機体に
	搭載されたカメラを見ながら遠隔操作で飛行できる
	ところですよ。そこで伺います。
	(1) ドローンにより、町内の風光明媚な海、山、
	川を上空から見ることで、女川の新たな発見
	ができると思います。ドローンを活用し、もう
	一度観光資源の見直しや発掘をしてみてもどう
	ですか。
	(2) 最近、ドローンは他方面で活用されていま
	す。災害時における被害の早期確認や食料、医
	療品、通信機器などの物資搬送、動物の駆除な
ど。このような活用は考えていますか。	
(3) ドローンの制限や規制について、ドローンと	
言ってもいろいろな種類や大きさがあり航空法	
に定められた機体に関するものや、機体が200	
g未満の重量（機体本体の重量とバッテリーの	
重量の合計）の航空法の制限がないものもあり	
ます。今や家電量販店やインターネットの通信	
販売などで、それらを容易に購入することがで	

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
2 町内ホタテ養殖今季半減について	<p>きる時代になりました。規制の内容や管理の取り組み、使用を制限する場合や状況をどのように使用者に周知していくのか、今後想定される取組について伺います。</p> <p>(質問の相手：町長・担当課長)</p>
	<p>成員となる前の半成員のへい死や変形が続出し、今年の水揚が昨年の5割程度となっているところで、北海道産の半成員の価格高騰で、漁業者に追い討ちをかけ、このままでは廃業してしまうと危機感を募らせている。今後町ではどのような対策を考えているか伺います。</p>
	<p>(1) 一番の痛手は東京電力の原発事故の影響の禁輸が半成員の価格高騰に影響していると思えます。町として県、国への対応と対策を伺います。</p>
	<p>(2) 漁業共済加入促進補助金について町外に住所を置くが、町内の漁協に加入している漁業者にも補助金の対象になるように補助金の拡大について伺います。</p>
	<p>(質問の相手：町長・担当課長)</p>